

神奈川大学

INFORMATION

オープンキャンパス情報

リアルとオンラインのオープンキャンパス情報を発信しています!! キャンパスツアーや見学会などの情報も。詳細は下記QRから!



すべての受験生に挑戦してほしい
学びたい意欲を応援する奨学金制度

給費生試験は、返還不要の奨学金が給付される神奈川大学独自の試験制度。1933年から実施されている歴史ある制度で、単に経済援助を目的とするものではなく、広く全国から優秀な人材を募り、その才能の育成を目的としているものだ。募集人員は100名で、給付額は授業料相当額(年間100万円から145万円、学部により異なる)で、原則4年間給付される。さらに自宅外通学者(適用基準有り)には生活援助金として年間70万円を4年間支給。これら奨学金の返還義務もない。試験日は12月18日(日)。是非チャレンジしてもらいたい。

一般入学試験、受験のチャンスは最大5回
一般入試は多様な受験生に対応する方式を採用

一般入学試験は、3方式を採用し、多様な制度で評価を行っている。

- ◆3科目型(A方式) オーソドックスな3科目の総合得点で評価する方式。
- ◆得意科目型(B方式) 科目数や配点が学部学科によりユニークな評価方法の方式。
- ◆共通テスト併用型(C方式) 大学入学共通テスト+本学試験で評価。

また、試験日を5日程(後期1日程含む)設定しているので、受験チャンスは最大5回ある。併願は同一の学部学科、異なる学部学科どちらでも可能で、また、方式も自由に選択することが可能。

共通テスト利用入試は全学部で実施
経営学部は後期も実施

共通テスト利用入試前期は、全学部で実施しており、また、3月の後期では経営学部、理学部、工学部、建築学部、化学生命学部、情報学部で実施する。複数の学部学科の併願も自由に選択できる。採用科目は基本的には「3教科型」としているが、経済学部、経営学部、国際日本学部歴史民俗学科では、それに加え「4教科型」も採用しており、こちらも出願の際、受験生が選択することができる。自分の得意な科目を活かしてチャレンジして欲しい。検定料の併願割引制度(併願チャレンジ割)も備えている。

総合型選抜、学校推薦型選抜入試
神奈川大学で学びたい熱意をもった受験生のための入試

総合型選抜入試として主にAO入学試験、公募制自己推薦、学校推薦型選抜入試として指定校制推薦入試を実施している。AO入学試験では、評定平均値制限がなく、積極的に取り組もうとするチャレンジ精神を評価する。公募制自己推薦入試は全学部で実施、ボランティア活動や、スポーツ、文化活動など高校時代の取り組みが出願に活かせるものとなっている。学科によっては高校の評定平均値を活かして出願が可能なものもある。なお、公募制自己推薦入試は他大学と併願可となっている。各種推薦入学試験の合格者は、入学の権利を確保しながら給費生試験を受験できる。



入試センター所長
駒走 昭二

期待する受験生像

「何を学びたいのか」、「なぜ学ぶのか」について明確な志を持って、入学後の学びや成長への強い意欲に溢れている受験生の入学を期待します。主体的に学び、積極的に行動を起こせる人こそ大学生としてふさわしい人であると思います。ぜひ高校生活を充実させてください。そうすればきっと大学生活も更に充実したものになるでしょう。みなさんの目的を実現するために、神奈川大学は常に入試制度の多様化と選抜方法の改善を図るとともに、初年次教育の充実や、十分な基礎的学力を修得させるための環境を提供し続けます。

理工系学部再編で新入試制度や受験科目を変更

1928年、横浜で生まれた神奈川大学はいま、創立100周年に向けて新たな時代を見据えた改革を進めている。2022年には建築学部を新設、2023年には理工系学部が横浜キャンパスに集結。理工系新学部の募集を開始、また、理工既存学部についても制度改編が行われる。

※化学生命・情報学部は設置届出中。理・工学部は学科設置届出中

アロー総研のフカボリ①

工学部AO入学試験の変更

2023年度から工学部が採用するAO入学試験は、新しい知見とこれを活用できる能力を備える人材を育成するために、学科横断的なコースを設置(2年次から)、それら分野に対し明確な興味、関心を抱く人にプログラムを選択してもらったうえで出願する制度で(学科も選択)、学びに明確な目的を持つ受験生の志願を求めている。

コースは「知能ロボティクスプログラム」「宇宙理工学プログラム」「生活・環境デザイン工学プログラム」がある。対象学科は下記試験日程を参照のこと。

アロー総研のフカボリ③

新併願制度の導入

工学部、理学部(生物コース除く)、化学生命学部の一般入学試験(前期)3科目型(A方式)に新併願制度を2023年度入試より導入。これまで異なる試験日での併願制度を実施してきたが、これに加えて、今回の新併願制度は、試験日1日程の内で、それぞれの学部内での学科(またはコース)併願を認める。試験日1日程で工学部は最大4併願、理学部は最大5併願(生物コース以外)、化学生命学部は最大2併願が可能となる。検定料の割引制度については以下のとおり。

同一日程内2併願目以降の検定料: 10,000円(25,000円引き)

※ 割引適用は1回のエントリー(出願登録)でおこなった場合に限る。別日程併願検定料割引との併用可。

2023年度試験日程(主なもの)

*試験内容、出願方法など詳細については、神奈川大学ホームページ、入学試験要項をご確認ください。

試験名	試験日	出願期間	合格発表日
AO入学試験*	2022年10月16日(日)	2022年9月16日(金)～26日(月)	2022年11月1日(火)
公募制自己推薦入学試験	2022年11月20日(日)	2022年10月17日(月)～25日(火)	2022年12月3日(土)
給費生試験	2022年12月18日(日)	2022年11月22日(火)～12月1日(木)	2023年1月12日(木)
一般入学試験(前期)3科目型(A方式) ※地区試験実施日	2023年2月4日(土)	2023年1月6日(金)～16日(月)	2023年2月18日(土)
一般入学試験(前期)3科目型(A方式)	2023年2月6日(月)	2023年1月6日(金)～20日(金)	2023年2月18日(土)
一般入学試験(前期)3科目型(A方式) 一般入学試験(前期)得意科目型(B方式) 一般入学試験(前期)共通テスト併用型(C方式)	2023年2月7日(火)	2023年1月6日(金)～20日(金)	2023年2月18日(土)
一般入学試験(前期)3科目型(A方式)	2023年2月8日(水)	2023年1月6日(金)～20日(金)	2023年2月18日(土)
一般入学試験(後期)3科目型(A方式)	2023年3月4日(土)	2023年2月14日(火)～22日(水)	2023年3月12日(日)

※ プログラムの対象学科: 知能ロボティクスプログラム…機械工学科・電気電子情報工学科/宇宙理工学プログラム…機械工学科・応用物理学科/生活・環境デザイン工学プログラム…電気電子情報工学科・経営工学科

新たに募集を開始する理工系新学部新学科、制度改編既存学部

理学部	理学科(数学、物理、化学、生物、地球環境科学、総合理系の計6コース)
工学部	機械工学科・電気電子情報工学科・経営工学科・応用物理学科
化学生命学部	応用化学科・生命機能学科
情報学部	計算機科学科・システム数理学科・先端情報領域プログラム

アロー総研のフカボリ②

一般入学試験(前期)A方式選択科目の変更

2023年度より、化学生命学部、理学部理学科生物コースは「数学」の时限に、「国語(漢文を除く)」を選択科目として新たに採用。また、「数学」の出題範囲も「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(「確率分布と統計的な推測」を除く)」としている。

アロー総研のフカボリ④

公募制女子特別推薦 実施学科の追加

価値観の多様化する現代では、経営工学が対象とする企業経営や人間社会に対して、新たな価値や体験を提供する製品やサービスを産み出すデザイン力が求められており、顧客視点でイノベーションを実現するデザイン分野においては、最近特に女性技術者が活躍している企業も増えている。

これまで工学部電気電子情報工学科においてのみ実施していた公募制自己推薦工学部女子特別に、新たに経営工学科を加え、2023年度より実施。特にデザインの観点から経営工学を学び、次世代の社会を創る女性技術者として国際的に活躍することを目指す、意欲に富んだ女子学生を積極的に受け入れることを目的としている。